

【活動レポート】8月 どあい冒険くらぶ 夏のキャンプでのボランティア



長野県安曇野市で10日間「どあい冒険クラブ」のキャンプのお手伝いをしてきました。

キャンプ場周辺を懐中電灯の明かりを頼りにしながら散歩するナイトハイキングや川遊び、ヤギ小屋掃除・お風呂洗いなどのかかり活動、仲間と協力して行うカレー作りなど、子どもたちの活動に加わりながら、サポートすることが主な内容でした。子どもたちと同じ目線で、一緒に遊びを楽しむことで、子どもたちとの距離がぐんと近づいたように思います。

キャンプを通して、初めて出会う仲間と仲良くなり、ル

ールを守ったり、新しい何かに挑戦したり、失敗から学んだり、周りを見て行動できるようになったりと、短期間にもかかわらず、子どもたちにおおきな成長がみられて驚きました。

子どもたちは普段の生活とは異なる環境だからこそできる遊びを楽しんでいました。一方、火をおこしたり、冷たいシャワーをあびたり、テントの中で寝袋をして寝たり、日常生活とは異なる環境の中で過ごすことで、当たり前のように思っている日常生活の便利さがとてもありがたいものなのだと気づいていたように思います。

私自身も歳をとるにつれて失敗を恐れたり、最初からできないと決めつけていたりすることが多くなったと、子どもたちが何事にも全力で挑戦する姿をみて感じました。

今回が初めての参加でしたが、とても充実した10日間を過ごすことができました。来年もぜひ参加したいと思います。

(国際社会学部アフリカ地域専攻2年 妻井瑞季)

日時: 2016年10月13日

